

様式第 2 号（第 7 条関係）

誓約書・同意書

以下の内容を確認し、いずれかにチェックをしてください。

はい	いいえ	誓約・同意事項
☐	☐	1 申込内容に虚偽はありません。
☐	☐	2 本支援金の給付後も、引き続き市川市内で事業継続の意思があります。
☐	☐	3 納期限の到来した市税（市外に本店を有する事業者又は市外に住所がある個人にあっては、当該本店又は住所がある市区町村の市区町村税）を完納しています。
☐	☐	4 公共交通事業者原油価格高騰対策支援金、貨物運送事業者燃料費高騰対策支援金、令和 6 年度市川市障害福祉サービス事業所等原油価格・物価高騰対策支援金及び令和 6 年度市川市介護サービス事業所原油価格・物価高騰対策支援金の給付状況を市川市が確認することについて、同意します。
☐	☐	5 雇用保険法第 4 条第 1 項の被保険者又は健康保険法その他の医療保険に関する法律の被扶養者ではありません。
☐	☐	6 法人税法第 2 条第 5 号に規定する公共法人ではありません。
☐	☐	7 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に規定する性風俗関連特殊営業又は店舗型性風俗特殊営業に係る接客業務受託営業を行う者ではありません。
☐	☐	8 宗教上の組織又は団体ではありません。
☐	☐	9 政治団体ではありません。
☐	☐	10 市川市暴力団排除条例第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 3 号に規定する暴力団員等又は同条例第 9 条第 1 項に規定する暴力団密接関係者ではありません。 法人の場合には、役員にもこれらの者はいません。
☐	☐	11 破産法の規定による破産手続開始の決定を受けた者ではありません。
☐	☐	12 令和 7 年度中に、本支援金を今まで一度も受けたことがありません。
☐	☐	13 本支援金の審査に当たり、必要な調査及び追加資料の提出に同意します。
☐	☐	14 申込書の不備その他申込者の責に帰すべき事由により令和 7 年 10 月 31 日までに支援金の給付ができない場合には、市長は当該申込みが取り下げられたものとみなすことについて、同意します。
☐	☐	15 本支援金の審査に当たり、上記に係る事項を証明すべき事実を市長が公簿等により確認することについて、同意します。
☐	☐	16 給付要件に該当しない事実が判明した場合は、給付決定の取消し及び支援金の返還に応じます。

上記事項に誓約・同意いたします。

誓約した内容と事実が相違する場合は、本支援金が受けられないことになっても異議はありません。

また、これにより生じた損害については、当方が全責任を負うものとします。

年 月 日

（あて先）市川市長

（申込者）所在地（事業所）

名称（屋号）

役職名・氏名（自署）

印